

分 類：臨床医学アドバンスコース

授 業 科 目 名：小児科学（Clinical genetics） - 臨床遺伝学 -

対 象 学 年：4 年次 選択

時間割コード：71594008

開 設 学 期 等：第 13 週 ~ 第 13 週

単 位 数：0.5

1. 主任教員

高 橋 勉（教授、小児科学、6157）

2. 担当教員

高 橋 勉（教授、小児科学、6157）

高 橋 郁 子（講師、小児科学、6159）

野 口 篤 子（講師、小児科学、6159）

小野寺洋平（助教、産婦人科学、6163）

高 橋 ま や（非常勤講師、市立秋田総合病院 小児科）

納 富 理 絵（非常勤講師、附属病院 看護部）

3. 授業のねらい及び概要（学修目標）

ねらい

臨床現場で必要となる遺伝学の基本的知識を習得する。遺伝学における分子生物学的側面のみならず、倫理的配慮、ヒトの多様性についても多角的に理解し、将来ゲノム医療を実施するに必要な知識と姿勢を身につける。

また、関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBM について学ぶ。

概要（学習目標）

1) 染色体異常、メンデル遺伝の様式と代表疾患を説明できる。（3-2，3-3）

2) ミトコンドリア遺伝、トリプレットリピート病、エピソードについてその病態を理解し、代表的疾患を説明できる。（3-2，3-3）

3) 遺伝学的検査の種類と目的について把握する。（4-2）

4) 遺伝学における倫理指針、社会的配慮の必要性を理解する。（3-5）

5) 生殖細胞変異と体細胞変異の違いを説明できる。（3-2）

6) 遺伝カウンセリングの概要を把握する、標準的なルールに準じた家系図を作成できる。（2-1～2-8）

7) ゲノムの多様性および多因子遺伝の代表疾患、遺伝要因と環境要因について理解する。代表的な薬理遺伝学における代表的な疾患や薬剤を説明できる。（3-2，3-3）

8) 関連するプロフェッショナリズム、医の倫理、医療安全、医療法（制度）、EBM について説明できる。（1-1～1-2，3-1～3-7，4-1～4-6，5-1～5-5）

4. 教科書・参考書

・トンプソン&トンプソン遺伝医学 福嶋義光 メディカルサイエンスインターナショナル

・遺伝医学への招待改訂第5版新川詔夫南江堂

・一般外来で遺伝の相談を受けたとき藤田 潤 医学書院

・遺伝カウンセラーのための臨床遺伝学講義ノート千代豪昭オーム社

5. 成績評価の方法

出席，レポート

6. 授業時間外の学習内容・その他・メッセージ

- ・受入人数 7～8 人
- ・予習や復習などの準備学習
- ・カリキュラム・場所・担当教員は、変更することがあります。

講義内容・具体的到達目標・学修目標						
	開講月日	時限	授業形式	講義内容・具体的到達目標・学修目標	担当教員	場所
1	7月3日 (水)	5-6 時限	講義	テーマ：遺伝学 1 出生前診断、NIPT	野口篤子	南臨床棟 1 階小児科共 用室
2	7月3日 (水)	7-8 時限	講義	テーマ：遺伝学 2 ミトコンドリア・エピジェネティクス	高橋 勉	南臨床棟 1 階小児科共 用室
3	7月3日 (水)	9-10 時限	講義	テーマ：遺伝学 3 知っておくと役立つ遺伝ガイドライン、指針	高橋 勉	南臨床棟 1 階小児科共 用室
4	7月4日 (木)	1-2 時限	講義	テーマ：遺伝学 4 遺伝カウンセリング	納富理絵	
5	7月4日 (木)	3-4 時限	講義	テーマ：遺伝学 5 産科外来で経験する、出生前診断から分娩までの実際	小野寺洋平	南臨床棟 1 階小児科共 用室
6	7月4日 (木)	5-6 時限	講義	テーマ：遺伝学 6 がんゲノム診療	野口篤子	南臨床棟 1 階小児科共 用室
7	7月4日 (木)	7-8 時限	講義	テーマ：遺伝学 7 家系図の書き方、ベイズの定理	高橋郁子	南臨床棟 1 階小児科共 用室
8	7月4日 (木)	9-10 時限	講義	テーマ：遺伝学 8 集団遺伝学、Hardy weinberg の法則	高橋郁子	南臨床棟 1 階小児科共 用室
9	7月5日 (金)	1-2 時限	実習	テーマ：遺伝学 9 ロールプレイ	高橋まや	南臨床棟 1 階小児科共 用室
10	7月5日 (金)	3-4 時限	実習	テーマ：遺伝学 10 ロールプレイ	高橋まや	南臨床棟 1 階小児科共 用室
11	7月5日 (金)	5-6 時限	自主学習	テーマ：		
12	7月5日 (金)	7-8 時限	自主学習	テーマ：		
13	7月5日 (金)	9-10 時限	自主学習	テーマ：		